

肺の病気は 大腸が請け負う



2012年10月、温かみのある笑顔と、自分よりも相手を思いやる人間味あふれる流通ジャーナリスト、金子哲雄さんがお亡くなりになりました。41歳という若さでした。病名は「肺カルテノイド」と言われ、広い意味で肺ガンの一種になります。

消費者視点からの情報発信、自分の足で価格調査したり、値切りのノウハウやお話のセンスは群を抜くものがありました、セクなられて非常に残念でなりません。

人は皆、顔が違うように、体の弱いところや無理のかかる場所も違います。しかし、肺の大きい病気にかかる人は、大抵その前に大腸に無理がかかります。

実は人間の体にとって、肺と大腸は表裏なのです。肺が親とすると、大腸は子です。親である肺への負担は、始めは子である大腸が請け負うようになっているのです。

その証拠に、金子さんは亡くなる1年前ほどから体重が激減(食事療法などにもよるとは思いますが)しております。言い換えれば、余分な体重があった、つまり暴飲暴食や偏食などで体に汚れとして負担をかけていた、とも考えられないでしょうか。食べた物の残りカスを出すところは、大腸で大便です。十分に出し切れずに大腸に長期にわたり負荷がかかってくると、ポリープや憩室、大腸ガンなどのサインが出てくることもあり、子である大腸が請け負えなくなると親である肺にまで影響が及んでしまうのです。



皆さんは、毎日自分の体から良い「たより(便)」を受け取っていますか? 良い便と言うのは、黄金色でバナナ状の柔らかさで、理想はバナナ2~3本分太く長く、スッキリ早く出る大便ですよ。ぜひ日々の便質を高め、大腸の負担を減らしてあげましょう! 大腸健康相談、気軽にどうぞ♪



大腸ポリープや大腸ガンの予防に!

便の質を高め、大腸の汚れを包み込む便の原料

ツルガ薬局のイサゴール50億 45包 5800円(税込み6090円)
90包 11000円(税込み11550円)

◆ツルガ薬局 ホームページ (<http://tsurugayakkyoku.com>) にて様々な情報がご覧になれます♪